

教育だより

第171号

平成27年(2015年)4月27日
練馬区教育委員会
練馬区豊玉北6-12-1
☎3993-1111

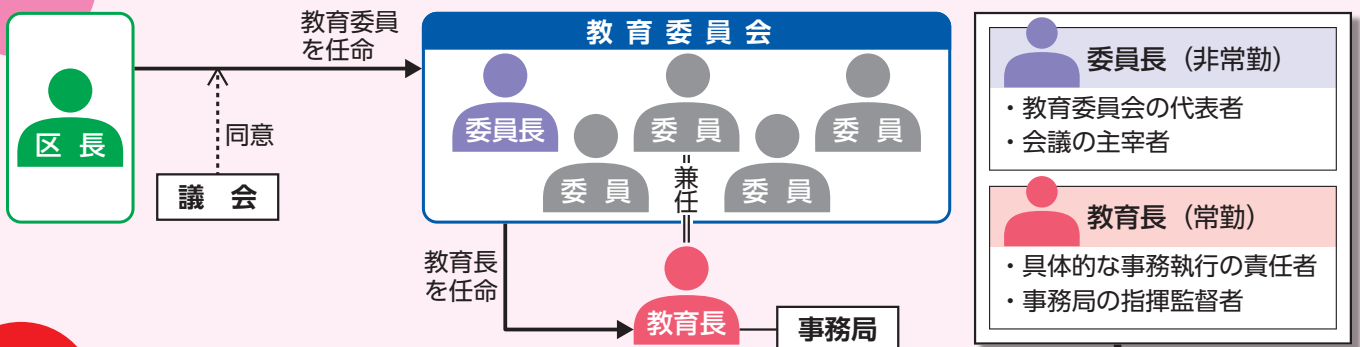
<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>

新たな教育委員会制度がスタートします

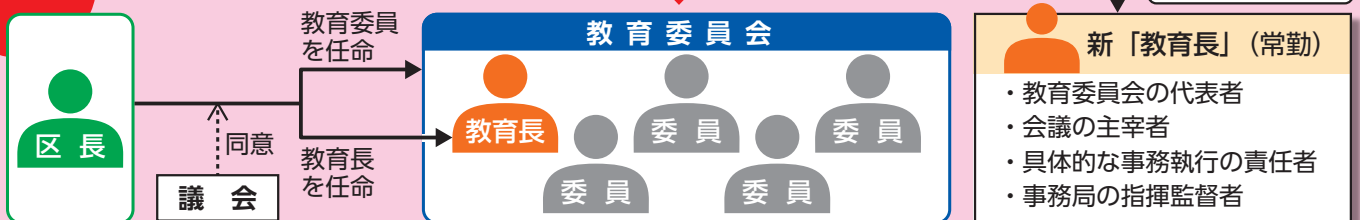
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、平成27年4月から施行されました。この法改正により、教育委員会制度は次のように変わります。

法改正の趣旨	教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、教育委員会と区長との連携の強化を図るため改正が行われました。
改正の概要	<p>1 教育行政の責任の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教育委員会委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置します。 ● 新「教育長」は、区長が議会の同意を得て、直接任命します。 ● 新「教育長」は、教育委員会の会議を主宰し、教育委員会を代表します。 ● 新「教育長」の任期は、3年です（教育委員は4年）。 <p>※ 現在の教育長の在任期間中は、現行制度（改正前）が適用されます。</p> <p>2 総合教育会議の設置、大綱の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 区長は教育委員会と教育に関することを協議・調整する総合教育会議を設置し、主宰します。 ● 総合教育会議では、区長と教育委員会が協議し、練馬区の教育の目標や施策の根本的な方針について大綱を策定します。 ● 総合教育会議では、大綱の策定の他に、教育条件の整備等重点的に講ずべき施策、緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整を行います。 <p>※ 総合教育会議の開催については、第7面をご覧ください。</p>

改正前



改正後



- 区長が直接教育長を任命することにより、任命責任が明確化
- 第一義的な責任者が教育長であることが明確に
- 緊急時にも、常勤の教育長が教育委員会の会議の招集のタイミングを判断

【問合せ】 教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

平成27年度の教育予算の概要をお知らせします

平成27年度の区当初予算は「みどりの風吹くまちビジョン ～新しい成熟都市・練馬をめざして～」に掲げる18の戦略計画を推進することを最優先とした編成となっています。

平成27年度の教育予算（教育費・子ども家庭費）は815億4,777万円で、区予算全体の約33.3%を占めています。

この教育予算の中で、教育費では、学力の向上、豊かな心の育成および健康・体力の増進等の教育内容の充実や、安全・安心な教育環境の整備などに取り組みます。子ども家庭費では、地域全体で子供を守り育てる仕組みづくりを進め、成長段階に応じた切れ目のない子ども・子育て支援施策を推進します。

平成27年度的主要事業

★教育費（272億3,811万円）

◆教育の情報化の推進（13億6,814万円）

「学校配備システム最適化計画」に基づき、教育指導におけるICT活用の環境整備や教員の負担軽減を図る校務の情報化など「教育の情報化」を推進します。校内LANの敷設（45校）など教育ICT環境の整備を進めるほか、学校情報セキュリティポリシーおよび次期最適化計画を策定します。

◆支援が必要な子供へのサポート体制の充実

（3,696万円）

生活に困窮している世帯の中学生に対する勉強会を開催します。また、不登校などの子供が過ごす「居場所」をつくり、一人ひとりの状況に応じた学習支援を行います。

◆学校や通学路の安全対策（7,839万円）

警察官OBによる学校防犯指導員の増員や小学校通学路への防犯カメラの増設を行います。また、PTAや地域の方々为学校における防犯に関する知識を学べるよう、スクールガード養成講習会を開催します。

◆小学校の外国語活動の充実（3,642万円）

文部科学省は、学習指導要領の全面改訂に向け、小学校における外国語活動を3年生からの開始とし、5・6年生では英語を教科化することについて中央教育審議会に諮問しました。このような流れを受けて、小学校外国語活動事業を強化し、全校に外国語指導助手（ALT）を派遣します。

★子ども家庭費（543億966万円）

◆保育サービスの充実

（5億3,000万円）

区有施設と民有地を活用した私立認可保育所を4園、地域型保育事業（小規模保育事業）を4か所整備し、500人の定員拡大を図ります。また、病児・病後児保育施設を1か所整備します。

◆「練馬子ども園」の創設

（9,675万円）

長時間の預かり保育や認証保育所などから3歳児の受け入れなどを行う私立幼稚園を「練馬子ども園」として区が認定し、教育と保育を充実させ、保護者の選択の幅を広げます。

◆家庭での子育ての応援

（4,675万円）

育児などの相談に応じる「すくすくアドバイザー」を区役所などに配置します。また、乳幼児一時預かりの実施日の拡大や定員の増、子育てのひろばの時間延長を行います。さらに、公園などで乳幼児が外遊びをすることができる「おひさまびよびよ」事業を開始します。

◆ねりっこクラブの実施に着手（2,224万円）

小学校の施設を活用し、学童クラブと学校応援団ひろば事業を一体的に運営する「ねりっこクラブ」の実施に向けた準備を進めます。平成28年4月には、小学校3校で実施します。

【問合せ】 教育総務課 庶務係

【電話】 5984-5609

平成二十七年〇月〇日〇曜日 日直△△△

小中一貫教育研究グループを全中学校区へ拡大しました

区では、義務教育9年間を見通した指導方針のもと、小学校と中学校の教員が協力して子供たちを育てることで「学力・体力の向上」「豊かな人間性・社会性の育成」「安定した学校生活」をめざす小中一貫教育に取り組んでいます。

平成27年度は、下記の9組を新たな小中一貫教育研究グループとして指定し、区内34中学校区の全てに小中一貫教育の研究・実践を広げました（小中一貫教育校1校、小中一貫教育実践校・連携校17組、小中一貫教育研究グループ16組）。

小・中学校教員の合同研究や小学生と中学生の交流など、それぞれの学校の状況に応じた小中一貫教育の取組を進めていきます。



小学生と中学生の交流を進めます（部活動体験）

27年度に新たに小中一貫教育研究に取り組む学校

- ①開進第一中・早宮小・開進第一小
- ④北町中・北町小・北町西小
- ⑦光が丘第四中・光が丘秋の陽小
- ②開進第三中・開進第二小・開進第三小
- ⑤貫井中・練馬第二小・練馬第三小
- ⑧石神井西中・石神井西小・立野小・関町小
- ③開進第四中・開進第四小・仲町小
- ⑥光が丘第二中・光が丘春の風小
- ⑨大泉第二中・大泉第二小・大泉南小

【問合せ】 教育企画課 新しい学校づくり担当係 【電話】 5984-1034

三学期制移行準備委員会を開催しています

平成28年度より練馬区立の小・中学校は、現在の二学期制から三学期制に移行します。

区教育委員会では、「三学期制移行準備委員会」を設置し、二学期制の成果を継承した新たな三学期制の在り方や移行に向けた取組について協議しています。新たな三学期制の実施により、子供たち一人ひとりに質の高い教育の実現を目指します。なお、平成27年7月には三学期制の内容についてお知らせするリーフレットを配布する予定です。

※区ホームページで、三学期制移行準備委員会の協議内容等を公開しています。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/sanngakaisei/>

【問合せ】 教育指導課 指導主事〔電話 5984-5759〕

「練馬区いじめ防止実践事例発表会」を開催しました

児童・生徒がいじめの問題について学び、主体的に考えていじめの防止を訴える取組を推進するため、平成27年1月26日(月)に練馬文化センター小ホールで平成26年度練馬区いじめ防止実践事例発表会を開催しました。

当日は練馬区いじめ一掃プロジェクトの取組の一つとして、全区立小・中学校の児童・生徒から募集した練馬区いじめ防止標語において最優秀作品および優秀作品として選ばれた12人の児童・生徒を表彰しました。今回応募のあった3万点を超える全ての作品に、いじめをなくしたいという思いや願いが込められていました。

また、いじめの防止について工夫ある取組を行った5つの幼稚園および小・中学校を学校(園)奨励賞として表彰するとともに、その実践を発表してもらいました。どの学校(園)でも取り組みやすい具体的な内容でした。今後も練馬区からいじめを無くすために、学校と家庭、地域、関係機関が組織的に連携・協働する体制を築き、未然防止に向けた取組を充実させていきます。



平成二十六年
度
練馬区いじめ防止標語・最優秀賞

「言おうかな・・・」
迷いはいら
ない
まず相談

小中一貫教育校
大泉校学園

八年・遠藤 凜さん

助けよう
見ているだけじゃ
かわらない

大泉小学校

四年・矢吹 正宗さん

「だいじょうぶ？」
力をかすよ
ともだちだもの

光が丘第八小学校

二年・佐々木 健太さん

「練馬区いじめ一掃取組月間」学校(園)奨励賞

学校(園)名	部門	主な取組内容
光が丘むらさき幼稚園	保育・授業部門	「ふわふわ言葉」「とげとげ言葉」について幼児と話し合い、生活での実践とともに家庭との連携を図った。
光が丘四季の香小学校		東京都のいじめ防止資料を活用した授業を行うとともに、いじめの調査とリンクさせ、児童の意識を高めた。
北原小学校	児童会・生徒会部門	代表委員会がいじめに関する寸劇を集会で発表し、劇を見ている児童に対応を考えさせた。
豊溪中学校		生徒会がいじめに関する調査を実施するとともに、いじめ防止を推進する人員を学級から募り活動した。
開進第三中学校	保護者・地域との連携部門	学校とPTAがあいさつ・スマイルクリーン運動など、年間を通じて生徒の健全育成に努めた。

【問合せ】 教育指導課 指導主事〔電話 5984-5759〕

第6回中学生「東京駅伝」大会 練馬区選抜チーム男女総合優勝

平成27年2月8日（日）に第6回中学生「東京駅伝」大会が、調布市にある味の素スタジアム・武蔵野の森公園の特設周回コースで開催されました。中学生「東京駅伝」大会は、中学2年生により構成されたチームが参加する区市町村対抗の駅伝競走です。今大会では23区26市1町の計50チームが参加しました。この大会で練馬区選抜チームは初の総合優勝を果たしました。

レース前のミーティングでは、男子監督が「今日は究極の鬼ごっこをしよう。追いかけれたら必死で逃げよう。前の走者に必死で追いつこう。」とユーモアを交えつつも選手たちを鼓舞しました。

午前10時にスタートした女子の部は、30kmを16選手で走りました。レース序盤は10位前後の順位を保ちながらその後徐々に順位を上げていき、レース中盤にはトップ争いを展開しました。終盤にトップに踊り出るとそのまま最終走者までたすきをつないで1位でゴールテープを切りました。記録は1時間52分50秒で、2位のチームに26秒の差をつけての優勝でした。

午後1時にスタートした男子の部は、42.195kmを17選手で走りました。レース中盤時には一時トップになるなど、女子チームと同様にトップ争いを展開しました。その後、残り3区間を残し、トップのチームとの差は1分近く開いてしまいましたが、練馬の選手はあきらめることなく、一人ひとりが驚異的な追い上げを見せました。結果はわずかに2秒届かず、2時間22分43秒の2位でゴールしました。

男女とも好成績を収めた練馬区選抜チームは、男女の合計タイムが4時間15分33秒で、初の総合優勝を果たしました。選手たちは全力を尽くして優勝できた喜びを分かち合いました。

2月16日（月）に練馬区選抜チームの選手一同は、河口教育長を表敬訪問し、優勝報告をしました。



教育長からは、選手たち一人ひとりがたすきをつないだ思いの強さや今まで努力を重ねたこと、そして選手をはじめ監督も控え選手も全員が一つとなってして応援し、団結して取り組んだ姿などが称えられました。

来年度も、練馬区選抜チームは、選手・コーチ陣が一丸となって連続優勝を目指して取り組んでいきます。

【問合せ】教育指導課 指導主事（電話 5984-5759）

平成27年度練馬区青少年育成活動方針を策定しました

区では青少年育成活動方針に基づいて、地域ぐるみで、青少年の健全な育成を図っています。平成27年度の練馬区青少年育成活動方針では、以下の目標を掲げています。



【問合せ】
青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕

目標

- 1 心のかよう明るい家庭づくりを進めよう
- 2 青少年の社会参加の機会を増やそう
- 3 健全で安全な社会環境づくりを進めよう
- 4 家庭・学校・地域・関係機関の連携を推進し、強化しよう

青少年育成地区委員会（関地区委員会）の紹介

区内には17の地区委員会があり、青少年育成地区委員が子供たちのために地域の特色を生かした行事や良好な社会環境づくりを行っています。今回は、関地区委員会の「親子で川あそび」について紹介します。

関地区委員会では夏休みに「親子で川あそび」を実施しています。場所は秋川橋河川公園です。4校の小学生が鉄道を利用して目的地に集団で移動します。川にはおたまじゃくし、めだか、鮎などの魚がいます。子供たちが川の中でお互いに水かけをしたり、ボールで遊んだり、魚を捕まえたり、泳いだりして遊びます。そして、川あそびを楽しんでから、集団で帰路につきます。子供たちにとって自然と親しみ、違う校区の子供たちとも交流ができ、夏の良い思い出になりました。これからも、地域に根ざした青少年健全育成活動を続けていきます。

【問合せ】青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕



参加者募集

中学生のための情報番組制作ワークショップ

全10日

最新の施設・設備を使って、自分たちの力で、企画から取材・編集・スタジオ収録を行い、テレビ情報番組を制作します。国内で唯一のワークショップをあなたも体験してみませんか？

日時：6月、7月の土曜日と夏休みの午後を予定
場所：日本大学藝術学部江古田校舎
講師：日本大学藝術学部放送学科主任教授 鈴木 康弘先生
定員：20名（応募者多数の場合は、抽選）
参加費：200円（保険料）



取材風景



スタジオ収録



カメラリハーサル

☆詳しくは、6月1日号区報および区ホームページなどでご案内します！

【問合せ】青少年課 育成支援係〔電話 5984-1292〕

『地域で子どもを育てよう!』

～子供の教育に関する講座の企画・運営を団体に委託し実施しています～



ねりま遊遊スクール …スポーツ、ものづくり、自然体験など、子供たちがいろいろなことを体験したり挑戦できる講座を年間約450講座、実施しています。

すまいるねりま遊遊スクール …主に知的障害のある小・中学生を対象に、自然観察、工作、料理、音楽、スポーツなどの学びや体験を通して、他者との交流を深め休日の居場所となる講座を開設しています。

子育て学習講座 …子育て中の保護者などを対象として、読み聞かせや子供理解など、子育て支援、家庭教育支援を目的とした講座を実施しています。

子供安全学習講座 …小・中学生や保護者を対象に、地域安全マップ作りなど、子供の安全や安心、防犯等をテーマとした講座を実施しています。

ねりまイクメン講座 …父親が育児や家事に参加できるように、父親または子供と父親を対象として、料理や工作など、父子のふれあいをテーマとした講座を実施しています。



※参加者募集については、毎月発行する「練馬区教育委員会委託講座 情報誌『らぼナビ』」（図書館、体育館などで配布しています）、区報および区ホームページなどでご案内します！

【問合せ】青少年課 育成支援係〔電話 5984-1292〕

地域で活躍する青少年委員をご紹介します

青少年委員とは

青少年委員は区立小学校65校の通学区域ごとに学校長の推薦によって選出される非常勤の公務員で、区長から委嘱されています。小・中学校校長会代表者各1名を加えた計67名で構成されます。青少年委員は、地域の青少年活動を見守り、さまざまな青少年活動を援助することにより、青少年活動の自主的向上に役立つ重要な役割を担っています。

青少年委員の役割

- 地域・学校・行政とのパイプ役 ⇒ 地域や学校への協力、地域懇談会の開催
- 地域の諸団体との連携 ⇒ PTA、青少年育成地区委員会など
- 区との共催で青少年の健全育成活動 ⇒ ジュニアリーダー養成講習会など
- グループワーカーとしての仕事 ⇒ 子ども会事業、青少年諸団体などへの支援
- 地域の青少年団体活動の促進 ⇒ スポーツ諸団体など

子ども会事業とは

主に小学校を対象とした余暇活動の指導および地域の青少年団体活動の促進を目的とした事業です。区が青少年委員会に事業を委託し、各青少年委員が担当する小学校区域ごとに地域の実情に合わせて様々な事業を実施しています。
※詳しくはお問い合わせください。



ジュニアリーダー養成講習会とは

- 小学校5・6年生と中学生を対象に仲間作りのリーダーとしての、地域における様々な活動において中心的な役割を担う青少年（ジュニアリーダー）を育成する事業です。区が青少年委員会に委託しています。
- ※今年度の募集は終了しました。



【問合せ】青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕

大泉学園駅北口再開発ビル内に図書館資料の受取窓口を開設します

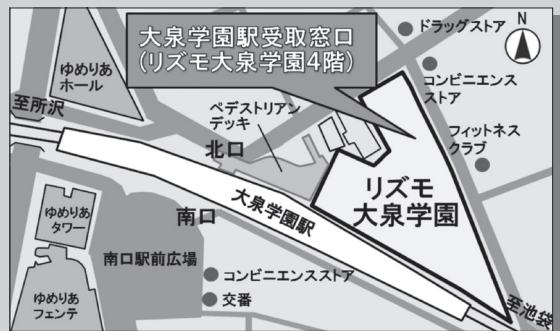
平成27年5月7日（木）大泉学園駅北口再開発ビル「リズモ大泉学園」4階に、予約した図書館の本やCDなどの受取・返却、利用登録などができる受取窓口を開設します。

予約をする際に受取希望館を「大泉学園駅受取窓口」と指定し、受取時に図書館利用カードをお持ちください。

※5月1日（金）から受取希望館として大泉学園駅受取窓口を選択できるようになります。

※受取や返却ができる資料は、練馬区立図書館所蔵のものに限ります。

住所 練馬区東大泉1-28-1
(リズモ大泉学園4階)
開館時間 平日 午前10時30分～午後8時
土日祝休日 午前10時30分～午後7時
休館日 第2月曜日を除く月曜日
※月曜日が祝休日の場合は開館し、直後の祝休日でない日が休館日となります。
年末年始（12月29日～1月4日）



受取窓口で利用登録などができるようになりました

平成27年4月21日（火）から、受取窓口で新たに図書館の利用登録ができるようになりました。また、豊玉・石神井公園駅・大泉学園駅受取窓口（5月7日開設）では資料検索機で資料の検索・予約ができます。皆様のご利用をお待ちしています。

【問合せ】光が丘図書館〔電話 5383-6500〕

内藤幸子氏が教育委員会委員長に就任

平成27年4月11日付けで内藤幸子氏が教育委員会委員長に就任しました。任期は1年です。

教育委員会の動き（平成27年1月～3月）

平成27年1月から3月までの教育委員会は、定例会6回を開催しました。

主な議案、協議等は下記のとおりです。詳細については、教育委員会ホームページまたは【問合せ】にてご確認ください。

〔議題〕・練馬区教育委員会委員長の選出について

〔議案〕・平成26年度教育関係当初予算案（補正第4号）について

・平成26年度教育に関する事務の管理および執行の状況の点検・評価（平成25年度分）報告書について

・練馬区教育委員会会議規則の一部を改正する規則 (他15件)

〔協議〕・平成26年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について

・平成26年度卒業式「お祝いの言葉」について

・練馬区立中学校選択制度の改善について (他1件)

〔視察〕・旭町小学校における授業・あさひっこひろば（児童放課後等居場所（ひろば）づくり事業）

～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の内容については、教育委員会ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続をしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】 教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

練馬区総合教育会議が開催されました

平成27年4月10日（金）に第一回練馬区総合教育会議が開催され、練馬区の教育に関する大綱や今後のスケジュールについて話し合われました。会議の内容はホームページでご確認ください。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/kaigi/oshirase/sougoukyouikukaigi.html>

【問合せ】 総務課 総務係〔電話 5984-2600〕

平成26年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰

教育だより第170号でお伝えしました、平成26年度練馬区教育委員会児童・生徒表彰について追加表彰がありましたのでお知らせします。

また、前号での記載に一部誤りがありましたので、お詫びとともに下記のとおり訂正します。

〔追加表彰〕

学校名	氏名	表彰内容
北町西小学校	田中 雄貴	水泳

〔訂正〕

学校名	氏名	表彰内容
早宮小学校	橘内 誠吾	ボウリング
田柄中学校	室木 未菜	水泳

【問合せ】 教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

学校給食費の入金 お忘れなく！

学校給食は、食事の重要性や食文化などを学ぶ「食育」の生きた教材とされています。練馬区では、学校ごとに献立をたて、食材の購入や調理を行い、子供たちに喜ばれる給食の提供に取り組んでいます。

給食費は、食材の購入に使われており、未納が続くと、学校給食の質の維持が困難になります。必ず期日までに、学校に届出をした口座への入金をお願いします。

なお、支払期限を経過した場合は、区が委託した弁護士が、法的手続きを含めた未納金回収を行う場合があります。

【問合せ】 施設給食課 管理係〔電話 5984-5723〕

学校応援団の紹介★No.15★

地域の方が中心となって、放課後の児童の遊び場の確保・異年齢児の交流・読書の推進を図る組織「学校応援団」。シリーズ第15弾は、ひろばで実施された「イベント」を紹介します。

北町西小学校応援団 なのはなひろば

北町西小学校応援団なのはなひろばでは、毎月「工作の日」を開催しています。3月はプラバン工作をしました。子供たちは、スタッフに教えてもらいながら楽しく工作をしていました。なのはなひろばでは、「工作の日」のほかにも、体育館でスポーツ体験をしたり、出前児童館に参加したり、ひろばに来る子供たちが楽しめるような工夫をしています。



プラバン工作に夢中です



練馬区スポーツ推進委員の先生に
ネオホッケーを教えてもらいました



北西まつりでパン作りに挑戦!

泉新小学校応援団 わくわくひろば

泉新小学校応援団「わくわくひろば」では平成27年2月18日（水）に「工作イベント」、2月27日（金）に「バドミントンDAY」を実施しました。「工作イベント」では、カラフルな輪ゴムを使ってアクセサリを作りました。コツを掴んだ子供たちは思い思いの作品を楽しそうに作っていました。「バドミントンDAY」では地域の大人の方々に、バドミントンを教えてもらいました。子供たちは元気いっぱい遊び、指導してくれた方々にお礼を言って終わりました。このように、ひろばは地域の方々に支えられて運営しています。



きれいにできました!



一生懸命作っています



バドミントン教室

【問合せ】 子育て支援課 学校応援団・開放係 【電話 5984-1057】

手紙ってすてき 思いが伝わるよ

～光が丘団地内郵便局職員の方々とのふれあいから広がって～ 旭町第二保育園
光が丘団地内郵便局職員の方々、地域の中で子供たちをいつも温かく見守ってくださっています。今年、日頃の感謝を含めて、旭町第二保育園の5歳児クラスが作った大きな年賀状を郵便局に届けた事が評判となり、日本郵便のキャラクターである、「ぼすくま」くんが保育園にお礼に来てくれました。その際に「お手紙ごっこ活動支援キット」（幼児が手紙に親しめるように今年度試作されたもの）をいただきました。中にはポスト・配達靴・消印スタンプ・切手を作るパン子などが入り、園児たちは大喜びでした。



その後、5歳児クラスを中心に手紙が大流行しました。栄養士が休むと健康を心配する手紙、看護師にはケガの手当てに対するお礼の手紙、園長には労いの手紙も届きます。「我が子から感謝の手紙をもらった」と保護者からの感激の声もありました。わからない字を、あいうえお表を見ながら書く園児や、絵だけの手紙を作る園児もいます。どの園児も様々な思いが多く詰まった手紙を書いています。さらに、その手紙に込めた思いを直接説明しようとする。

自らの思いを他人に伝えることや、豊かな表現力を養うことを手助けする手紙が、小学1年生の学習の土台となるとともに、園児たちの心により良い影響を与えることを願っています。

【問合せ】 保育課 管理係 【電話 5984-5839】

